

地方CR活動

茨城県協会

筑波大学での「AED 急搬送システム」に対する研究に助成金を贈呈しました

茨城県協会（会長：岡本 康人 住友生命水戸支社長）は、地域における社会福祉の増進に貢献するためにさまざまな活動に取り組んでいます。その一環として、筑波大学 川島 宏一特任教授が取り組んでいる「最寄り AED（自動体外式除細動器）急搬送システム」へ 10 万円の研究助成を行いました。今年度初めて実施する助成です。

AED はいろんな場所に設置されているものの、活用が十分出来ていないためその活用を推進するシステムを研究・開発しています。

当会は引き続き、地域社会の活性化につながる活動に取り組んでいきます。

